



うおぬま通信

第7回

保存版

[発行]新潟県 2019年3月 第7回「地域全体でひとつの病院にむけて ～魚沼医療圏における高度医療の進展～」

地域全体でひとつの病院にむけて

魚沼医療圏における高度医療の進展



「地域全体でひとつの病院」のために地域の皆さんにお願いがあります。

2015年6月から始まった魚沼地域の医療再編はもうすぐ5年目を迎えようとしています。

この医療再編では「地域全体でひとつの病院」のコンセプトのもと、かかりつけ医やお近くの医療機関では普段の健康管理や初期医療を、市立小出病院や南魚沼市民病院、市立ゆきぐに大和病院では初期から入院といった一次、二次医療を担うことになりました。また、魚沼基幹病院ではがん医療等の高度医療、救命救急・外傷センターや地域周産期母子医療センターなどの三次医療を担うことになり、開院以前は魚沼地域では受けることのできなかった放射線治療や化学療法などの医療実績を開院後は着実に上げており、2019年度からは病床を増やし地域の皆さんの医療需要に応えられるよう体制整備を進めています。

「地域全体でひとつの病院」は、医療機関ごとに役割分担を行い、一人の患者さんを各医療機関が連携して、症状に応じて他医療機関に紹介しあいながら診療を進めることで、地域全体がひとつの病院のように機能し、魚沼地域の中で適切な医療を受けられる仕組みのことをいいます。

しかしながら、すべての患者さんが魚沼基幹病院などの特定の医療機関に集中してしまつては、限られた医療スタッフや設備では対応ができなくなり、患者さんに十分な医療サービスを提供することが難しくなります。

地域の皆さんには「地域全体でひとつの病院」の考え方のもと、症状によっては適切な医療機関を紹介することもありますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

■がん医療実績

開院後は魚沼圏域に不足していた医療を提供することが可能になりました。

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度 (1月末まで)
悪性腫瘍手術件数	301	398	382	374
放射線治療延患者数	660	3,122	3,646	3,482
化学療法延患者数	673	1,506	1,775	1,961

※上記数値は魚沼基幹病院事業報告書に基づくデータです。

魚沼基幹病院で最新鋭の3テスラMRI本格稼働開始



2018年8月より魚沼基幹病院で3テスラMRIの本格稼働が始まりました。1.5テスラMRI II 台体制の頃は予約が1ヶ月待ちでしたが、2台体制になったことで検査予約がとりやすくなりました。また1.5テスラMRIでは難しかった関節軟骨部や腹部臓器の細かな病変も3テスラMRIでは鮮明に描出できるなど解像度も数段向上しました。

魚沼基幹病院の受診に際し、ご理解とご協力をお願いします。

当院は、緊急の治療が必要な医療(救急医療)を担う病院です。地域の救急車や救急患者を安定的に受け入れるためには、日々、空いている病床を一定数確保する必要があります。つきましては、当院における入院診療に際し、右記の事項についてご理解とご協力をお願いいたします。



入院される皆さまへ

重症の患者さんや緊急性の高い患者さんの治療を優先する目的で、**病棟や病室を移動していただくことがあります。**

主治医の医学的な判断に基づき、**当初の予定日を繰り上げて退院していただくことがあります。**

当院でしか行うことのできない専門的な治療が終了した場合、または状態が安定したと判断された場合は、**他の病院への転院を相談させていただくことがあります(必要に応じて医療ソーシャルワーカー等が支援します)。**

外来受診される皆さまへ

ゴールデンウィークの診療日

2019年のゴールデンウィークは10連休になることから、継続的な医療の提供に支障が生じないように、下記のとおり休診日を変更することといたしました。ご理解とご協力をお願いいたします。

4月27日(土)	休診
4月28日(日)	休診
4月29日(月) 昭和の日	休診
4月30日(火) 国民の休日	通常診療
5月1日(水) 即位の日	休診
5月2日(木) 国民の休日	通常診療
5月3日(金) 憲法記念日	休診
5月4日(土) みどりの日	休診
5月5日(日) こどもの日	休診
5月6日(月) 振替休日	休診

2019年6月18日(火)及び9月5日(木)は、通常診療日から休診日に変更いたします。



入退院支援コーナーの運用を開始しました

2018年10月1日(月)より、入退院支援コーナーを開設いたしました。患者さんに安心して入院生活を過ごしていただけるように、入院前から患者情報を把握し、必要な手続きや入院生活・治療に関する説明を行います。当初は一部の患者さんを対象に運用を開始しましたが、徐々に対象患者さんを拡大していく予定です。



魚沼市から救急車を譲渡していただきました

魚沼市消防本部のご厚意により救急車を無償で譲渡していただくこととなり、2018年10月11日(木)に譲渡式が行われました。魚沼基幹病院は、地域災害拠点病院に指定されており、DMAT(災害派遣医療チーム)や医療資機材等を整備して、活動体制を整えております。今後の更なる災害医療の充実強化に取り組んでいきます。



平成30年度 市民公開講座を開催しました

2018年10月28日(日)、市民公開講座を魚沼基幹病院講堂で開催し、多くの地域住民の方にお集まりいただきました。小児科・田嶋医師による『どうしたらいい? ウチの子の食物アレルギー』をはじめ放射線治療科・川口医師、消化器内科・八木医師、整形外科・生越医師による4つの講座が行われ、講演後は活発な意見や質問が交わされました。来年度も開催予定です。



魚沼地域では看護職員が不足しており、Uターンを進めています。県外の病院で勤務されているお知り合いの方など、いらっしゃいましたらご紹介ください。

詳しくはホームページもしくは魚沼基幹病院までお問い合わせください。

魚沼基幹病院

検索

hp: uonuma-kikan-hospital.jp/
担当: 事務部総務課人事給与係 TEL: 025-777-3200(代表)



魚沼地域の医療と介護を支える大切な仕組みです
〈大人から子供まで!!〉

”うおぬま・米ねっと”4月からリニューアル

「うおぬま・米ねっと」は、魚沼地域(十日町市・魚沼市・南魚沼市・湯沢町・津南町)の病院、診療所と調剤薬局などをネットワークで結び、患者さんの診療情報と介護情報を共有する仕組みです。検査結果やお薬の情報など、参加医療機関同士で共有し、診療等に活用します。また緊急搬送時には、これまでの記録を参照し適切な準備をして到着を待つことができます。さらに4月からは介護施設、訪問看護・介護、歯科診療所も加わり介護現場での行き届いたサービスにも役立ちます。

加入
無料

申込み方法・お問い合わせ

【申込書】病院や市役所、町役場に加入申込書がありますので、各窓口にて提出するか、下記の事務局まで郵送をお願いします。

【お問合せ先】NPO法人 魚沼地域医療連携ネットワーク協議会(うおぬま・米ねっと事務局)

〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐4132番地 魚沼基幹病院内

電話: **025-788-0485**(平日8時30分~17時)

メール: iryoutaisaku@soleil.ocn.ne.jp